

令和8年度一般会計9月補正予算案(第3号)

大分県総務部財政課
令和8年9月1日

新時代を担う人材を育成する高校教育改革に必要な経費を計上するとともに、安心・元気・未来創造ビジョン2024の実現に向けた取組を推進します。また、令和7年度決算剰余金を財政調整用基金等に積み立てます。

1 補正概要

補 正 予 算 案	10,574,262 千円
既決予算に第2号補正 予算額を加算した額	738,734,964 千円
累 計	749,309,226 千円

【歳入の内訳】

国 庫 支 出 金	1,588,870 千円
繰 入 金 (大分県高等学校等教育改革促進基金)	69,613 千円
繰 越 金 (令和7年度決算剰余金)	8,915,779 千円

【財政調整用基金残高見込】

財政調整用基金残高見込	約308 億円
-------------	---------

2 補正事業の内容

(1) 高校教育改革の推進

(単位：千円)

事業名	予算案	事業の概要	所管課
1 新 ネクストハイスクール推進事業	(0) 19,389 19,389	高校教育改革を推進するため、国の基本方針を踏まえた県の実行計画を策定する。	高校教育課
2 新 ネクストハイスクール先導拠点創出事業	(0) 50,224 50,224	高校教育改革を先導する拠点を創出するため、国の採択を受けた大分工業高校において、高度工業人材を育成するカリキュラムの開発や企業との連携、教育環境の整備等を実施する。 〔債務負担行為 31,434千円〕	高校教育課
3 高等学校等教育改革促進基金事業	(0) 1,578,870 1,578,870	高度工業人材の育成を目指す大分工業高校の取組に必要な財源として、国の補助金を積み立てる。	高校教育課

(2) 安心・元気・未来創造ビジョン2024の推進

(単位：千円)

事業名	予算案	事業の概要	所管課
4 新 多様な介護の担い手確保対策事業	(0) 10,000 10,000	介護人材の不足に対応するため、清掃や配膳等を担う介護助手や、育児等で介護現場を離れている潜在的介護福祉士の確保に向け、関係機関等と連携して取り組む。 ・民間ノウハウを活用した人材確保に取り組むモデル事業所の創出（6圏域×4事業所）	高齢者福祉課
5 新 半導体関連産業企業力等調査分析事業	(0) 38,806 38,806	半導体関連産業の競争力向上を図るため、おおいた半導体デジタルネットワーク（OS-LINK）会員の技術力や投資動向等の調査・分析を行い、産業クラスターの強化に向けたグラウンドデザインを策定する。	工業振興課
6 自動車関連産業企業力向上事業	(90,387) 248,000 338,387	自動車関連産業の一層の集積を図るため、大分県自動車関連企業会を中心に、完成車メーカーの九州生産移管等に伴う設備投資への支援を拡充する。 ・取引拡大を見据えた製造ライン増設等に要する経費への助成の拡充 通常枠 補助率 1/2 限度額 900万円 → 3,000万円 賃上げ枠 補助率 2/3 限度額 1,200万円 → 4,000万円	工業振興課

※ 予算案欄の上段（ ）は既決予算に第2号補正予算額を加算した額、中段は補正予算案、下段は累計、(新) は新規事業

(単位：千円)

事業名	予算案	事業の概要	所管課
7 大分県芸術文化基金積立金	(51,385) 100,000 151,385	本年9月に県有化する「しいきアルゲリッチハウス（県有化後はアルゲリッチ記念館に改称）」を拠点とした鑑賞機会の充実や人材育成等に必要な財源を確保するため、決算剰余金の一部を芸術文化基金に積み立てる。	芸術文化振興課
8 東九州新幹線等広域交通推進事業	(64,307) 4,480 68,787	東九州新幹線の実現を促進するため、国と東九州新幹線鉄道建設促進期成会が委託する基本計画路線のケーススタディ調査業務に必要な経費の一部を負担する。	交通政策企画課
9 工業団地開発推進事業	(531,251) 794,600 1,325,851	企業立地の促進を図るため、工業団地における工業用水及び電力の確保に向けた調査・設計を行う。 ・臼杵市、杵築市、豊後大野市	企業立地推進課
10 企業立地促進等基金積立金	(42,630) 1,000,000 1,042,630	戦略的・効果的な企業立地と産業集積を更に推進するため、決算剰余金の一部を企業立地促進等基金に積み立てる。	企業立地推進課
(その他) ◎令和7年度決算剰余金(8,915,879)の一部を基金に積立て ・財政調整基金積立金 2,971,960 ・減債基金積立金 2,971,960 ・おおいた元気創出基金積立金 785,973			